

平成30年度「紀伊半島移住プロモーション事業」業務委託に係る質問及び回答

紀伊半島移住プロモーション事業実行委員会事務局

番号	質問	回答
1	紀伊半島全体もしくは、各県の昨年までの移住者数の実績を教えてください。(過去5年分)	<奈良県>H25: - 人、H26: - 人、H27: 263人、H28: 263人、H29: 184人 (奥大和地域(奈良県南部・東部地域)に限ります。) <三重県>H25: - 人、H26: - 人、H27: 124人、H28: 205人、H29: 322人 <和歌山県>H25: 116人、H26: 171人、H27: 223人、H28: 192人、H29: 275人 ※移住者の定義は各県によって異なります。
2	地域おこし協力隊に関して、積極的に取り組んでいますでしょうか。 取り組んでいる場合は、各県のどのくらいの市町村が今年度何名募集しているか、また現役隊員の有無、人数。卒業後の定着率などを教えてください。	取り組んでいます。 各県・市町村の状況については、各自での収集をお願いします。例えば、各県・市町村のHPに掲載している場合や各県・市町村間い合わせるなどで情報を収集することが可能です。
3	首都圏とありますが、大阪などの大都市圏は考えなくて良いでしょうか。	当事業では、首都圏のみを考えています。
4	平成27年から29年までに実施した施策で獲得したDBは存在しますか。またそれが使えるのかを教えてください。	過去の参加者の情報共有については、事前に実行委員会と協議してください。
5	KPIの設定はどのように設定されますでしょうか。	事業の主旨、目的及びターゲットに合致したKPIの設定をしてください。
6	本業務で実施するイベントはメディア向けのイベントでもよろしいでしょうか。	事業の主旨、目的及びターゲットに合致した内容を提案してください。
7	今までの参加者の連絡先リストは共有いただけますでしょうか。	共有については、事前に実行委員会と協議してください。
8	今までで参加した人の中から移住者はどのくらい出ましたでしょうか。	具体的な人数は把握できていません。
9	今まで実際に参加した人に対して、どのようなコミュニケーションをとってますでしょうか。	県の移住イベント参加案内・メールマガジンの配信等必要に応じて情報提供を行っています。
10	動画配信等イベント以外の提案をしてもいいのでしょうか。	事業の主旨、目的及びターゲットに合致した内容であれば差し支えありません。
11	本提案の評価基準は何になりますでしょうか。	企画提案募集要領9「審査、事業者の決定」(2)企画提案書を選定するための評価基準に記載のとおりです。
12	近隣の大阪や名古屋などではなく、地理的には離れている首都圏を対象としている理由はございますでしょうか。	人口が集中する首都圏を対象とした認知度向上のためのプロモーション事業を実施してきたため。
13	対象は「地方での暮らしに興味がある20代～40代」となっておりますが、さらに細かいターゲット設定はございますでしょうか。	細かいターゲット設定はありません。
14	本件以外で各県独自の移住のプロモーションを行っていますでしょうか。	各県独自の移住のプロモーションを行っています。詳しくは、各県のHPをご覧ください。
15	各県の年間のパブリシティPRは行っていますでしょうか。	イベント等の開催前に随時行っています。
16	「深く知ってもらい関わってもらう人を増やす」ということですが、「関わってもらう人を増やす」というのは紀伊半島の移住プロモーションの認知拡大が目的という理解でよろしいでしょうか。	認知拡大はこれまでの3年間で実施してきたところであり、今年度の事業では、「地域や人との関わりの創出」を目的としています。